

はり付ける際の留意点

一度はり付けると、エレメントの素子破損や粘着力が弱くなるため、はり直しできません。アンテナをはる前に必ずコードおよびアンテナを仮止めし、コードの引き回しなどを十分に検討してからはり付けてください。

- 必ずフロントウインドウの指定の位置・寸法内に正しくはり付けてください。
- サイドガラスやリヤガラスには、はらないでください。十分な受信状態が得られません。
- アンテナを接続する機器（デジタルチューナーなど）の説明書も併せてご覧ください。
- フロントウインドウ（内側）の汚れ（ごみ、ほこり、油など）や、くもり止めや水分などを付属のクリーナーできれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは、はり付けないでください。エレメントがはり付かなくなります。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- エレメントやアンプおよびケーブルクランプなど、フィルムやはくり紙などをはがした面には手でふれないでください。また、長時間の放置はしないでください。汗や汚れまた静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いとき（20℃以下）は、はり付かなくなります。湿度が高いときは、エアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどではり付け部分を暖めて、結露しないことを確認してからはり付けてください。

■ ←取扱注意

本製品は、可能な限り破損しにくい設計になっていますが、フィルムアンテナという製品の性質上、やむを得ず十分な強度が得られない個所があります。本書では、そういった個所を ←取扱注意 で示しています。

このマークの個所は、絶対に、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじるなどしないでください。破損の原因になります。

仕様

受信チャンネル	UHF（13ch～62ch）
出カインピーダンス	50 Ω
エレメント全長	約85 mm
電源	DC 8 V（接続しているデジタルチューナーよりケーブルに重畳）
消費電流	30 mA×2
アンプリ得	13 dB以上（470 MHz）
周波数範囲	470 MHz～770 MHz
ケーブルの長さ	約 7 m
質量	片側 約 70 g（コネクタ、ケーブル含む）
はり付け場所	フロントウインドウ

※ 仕様および外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更する場合があります。